



東海大付福岡高校が3年ぶりの出場！
「スポGOMI甲子園2025」全国大会
～宗像市長を表敬訪問～



高校生が3人1組でチームを作り、ごみ拾いのポイントを競う「スポGOMI甲子園2025」福岡県大会が赤間駅周辺で10月5日(日)に開催されました。全28チームが参加した同大会で、東海大学付属福岡高校の生徒が優勝し、全国大会に出場します。

当日は優勝チーム「バンチ」のメンバーが宗像市長を表敬訪問し、全国大会出場の意気込みを語ります。



チーム「バンチ」のみなさん



ごみ拾いの様子

< 東海大学付属福岡高校 表敬訪問 >

1. 日程 令和7年11月25日(火)16:30～17:00
2. 場所 宗像市役所 北館2階 202会議室
3. 参加者 チーム「バンチ」 野中 風和、木下 柚希、下見 綸花
東海大学付属福岡高校 校長 津山 憲司 氏
宗像市長 伊豆 美沙子

< スポGOMI甲子園 全国大会【予定】 >

1. 日程 令和7年11月30日(日)
2. 場所 UDC すみだ 千葉大学墨田サテライトキャンパス周辺
(東京都墨田区文花1丁目19-1)
3. 参加者 全国42都道府県の代表チーム(高校生)

“スポGOMI甲子園”とは

「これ以上、海にごみを出さない」という社会全体における意識の向上を目標に、一般社団法人海と日本プロジェクトが主催する事業です。2019年からスタートし、今年は全国42都道府県で大会が開催されました。高校生は3人1組のチームを作り、ごみ拾いをおこない、拾ったごみの質と量でポイントを競い合います。地球環境を守るための意識を育む、地球に最も優しいスポーツです。

【問い合わせ先】

宗像市 秘書政策課 担当：一番ヶ瀬、西山 TEL:0940-36-1055